

平成23年行政事業レビューシート

(文部科学省)

事業名	薬物乱用防止教育推進事業	担当部局	スポーツ・青少年局	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成11年度	担当課室	学校健康教育課	学校健康教育課長 平下文康			
会計区分	一般会計	施策名	II-4健やかな体の育成及び学校安全の推進				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	—	関係する計画、通知等	・薬物乱用防止五か年戦略(平成20年8月薬物乱用対策推進本部決定) ・薬物乱用防止教育の充実について(20文科ス第639号平成20年9月17日)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	近年我が国において増加傾向にある大麻やMDMA等合成麻薬事犯の検挙者の6~7割が未成年及び20歳代の若者であり、青少年を中心に乱用の状況がうかがえることが指摘されており、総合的な対策を推進し薬物乱用の根絶に向けた継続的な取組を推進する。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	薬物乱用防止教育の充実を図るため、薬物乱用防止教室の講師(警察官、麻薬取締官OB、学校薬剤師等)に対する講習会や教職員、保護者を対象としたシンポジウムを実施するほか、大学等の学生に対する薬物乱用防止のため、大学等に対し、入学時のガイダンスにおいて活用できる啓発資料を作成する。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
	予算の状況	当初予算	21	37	34	44.3	30.8
		補正予算	-	-	-1	-	-
		繰越し等	-	-	-	-	-
		計	21	37	33	44.3	30.8
	執行額		18	19	16	-	-
執行率(%)		85.7	51.4	48.5	-	-	
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (25年度)
	少年の大麻事犯の検挙数減少	成果実績	件	227	211	164	150
		達成度	%	66.1	71.1	91.5	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	①薬物乱用防止教室の開催校と開催率	活動実績 (当初見込み)	開催数	17,191(47%)	23,275(62.2%)	24,093(69.3%) (24,500)	(28,000)
	②シンポジウム開催数	活動実績 (当初見込み)	箇所	2	1	1 (1)	(1)
	③啓発教材作成部数	活動実績 (当初見込み)	部数	750千	1,400千	1,400千 (1,400千)	(1,400千)
単位当たりコスト	①297(円/開催校) ②862,740(円/開催数) ③5(円/部)		算出根拠	①単位当たりのコスト=薬物乱用防止教室開催のための経費(7,144,038円)/開催校数(24,093) ②単位当たりのコスト=シンポジウム開催のための経費(862,740円)/開催数(1) ③単位当たりのコスト=啓発教材作成のための経費(6,884,640円)/部数(1,400,000)			
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由			
	諸謝金	4.0百万円	3.3百万円	印刷経費に係る積算単価の減等			
	職員旅費	0.2百万円	0.2百万円				
	委員等旅費	6.0百万円	5.2百万円				
	教職員研修費	34.1百万円	22.1百万円				
	計	44.3百万円	30.8百万円				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果		<ul style="list-style-type: none"> ・当該事業の予算の執行状況に係る点検方法については、事業完了報告書等の証拠書類により適切な執行が行われているか確認している。 ・当該事業の活動実績に係る点検方法については、実施状況調査等を実施し、事業の実施内容及び活動状況について、適切に管理されているかを確認している。 ・薬物乱用防止啓発資料の作成や薬物乱用防止教室推進のための講習会の実施を通じて、少年の大麻事犯の検挙数減少に向かって、着実に進展していると認められる。 ・「大学生等に対する薬物乱用防止啓発資料の作成」においては、積算単価と執行単価に乖離が見られ、印刷経費について積算単価の見直しを行うべきである。また、「薬物乱用防止教室推進のための講習会の実施」においては、計画額と実績額の差が大きいので、計画書の精査に努めるべきである。 	
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善		<ol style="list-style-type: none"> 1. 事業評価の観点： この事業は、青少年を中心とした薬物乱用の根絶を目的とした事業である。事業開始から10年以上経過していることから長期継続事業や予算執行の観点から検証を行った。 2. 所見： 長期継続事業であることから、事業内容を精査するとともに、毎年度恒常的に予算に不用が生じていることから、事業内容の見直しに努めるとともに、予算と実績の差異の要因等を十分精査し、より実態に沿った予算に見直すべきである。 	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
		平成22年度執行実績を踏まえ、印刷経費の積算単価を見直すこと等により、概算要求額に▲15.935百万円反映した。	
補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			

文部科学省
16百万円

諸謝金 0.1百万円
委員等旅費等 0.2百万円
教職員研修費 0.8百万円

を含む

薬物乱用防止教育の充実を図るため、薬物乱用防止教室の講師(警察官、麻薬取締官OB、学校薬剤師等)に対する講習会やシンポジウムを実施するほか、大学生向けの啓発資料の作成を行う。

【公募・委嘱】

【一般競争・請負】

【一般競争・請負】

【公募・委嘱】

A. 薬物乱用防止教室推進のための講習会の実施
7.1百万円
教育委員会(全39機関)

B. 啓発資料の印刷
5.2百万円
ナカバヤシ(株)

C. 啓発資料の梱包発送
1.7百万円
朝日梱包(株)

D. シンポジウムの開催
0.9百万円
埼玉県教育委員会

薬物乱用防止教室の指導者に対して、講習会を開催した。

大学生等に対する啓発資料の印刷。

大学生等に対する啓発資料の梱包・発送。

薬物乱用防止教育の推進を図るため、教職員等を対象としたシンポジウムを開催した。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)

A. 都道府県教育委員会			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
	※1件百万円未満のため省略				
計		0.0	計		0
B.ナカバヤシ(株)			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
印刷製本費	啓発教材の印刷	5.2			
計		5.2	計		0
C.朝日梱包(株)			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
通信運搬費	啓発教材の梱包発送	1.7			
計		1.7	計		0
D. 埼玉県教育委員会			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
	※1件百万円未満のため省略				
計		0.0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.薬物乱用防止教室推進のための講習会の実施

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	千葉県教育委員会	薬物乱用防止教室推進事業	0.5	委嘱	—
2	埼玉県教育委員会	薬物乱用防止教室推進事業	0.4	委嘱	—
3	茨城県教育委員会	薬物乱用防止教室推進事業	0.3	委嘱	—
4	熊本県教育委員会	薬物乱用防止教室推進事業	0.3	委嘱	—
5	兵庫県教育委員会	薬物乱用防止教室推進事業	0.3	委嘱	—
6	新潟県教育委員会	薬物乱用防止教室推進事業	0.3	委嘱	—
7	石川県教育委員会	薬物乱用防止教室推進事業	0.3	委嘱	—
8	香川県教育委員会	薬物乱用防止教室推進事業	0.3	委嘱	—
9	栃木県教育委員会	薬物乱用防止教室推進事業	0.3	委嘱	—
10	青森県教育委員会	薬物乱用防止教室推進事業	0.3	委嘱	—

B.啓発資料の印刷

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	ナカバヤシ(株)	大学生向け啓発教材の印刷	5.2	7	67.2%

C.啓発資料の梱包発送

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	朝日梱包(株)	大学生向け啓発教材の梱包・発送一式	1.7	8	87.1%

D.シンポジウムの開催

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	埼玉県教育委員会	薬物乱用防止シンポジウムの開催	0.9	委嘱	—